より安全で明るく元気なまちづくり
大好きな“菅”を心のふる里に

菅町会だより
川崎市多摩区菅 2-2-25
発行所　菅 町 会
発行人　濃 沼 健 夫
編 集　広 報 部
電 話　044-944-0445

菅町会

最新、大切な情報をお届けします
菅町会 公式アカウント
https://sugechoukai.com
Facebook 菅 町 会
Twitter@GO @sugechoukai
LINE 「友だち追加」で情報をお届け

新年度に向けて

菅町会 会長
濃沼　健夫

新型コロナ感染症に罹られ、お亡くなりになられた方、後遺症で苦しんでおられる方が、菅の街にも多くおられ、心からお悔みとお見舞い申し上げます。ご家族を含め一日でも早く元気な気持ちを取り戻されることを願っております。

コロナの影響で、人と人との繋がりが薄れ、今まで当たり前のように思っていた昔ながらのしきたり、例えば、地域の講中、葬儀、祭礼、寄合いなどのやり方も変わってきたように感じられます。昨年中頃よりコロナ感染症が落ち着きを見せ、世の中の動きもコロナ前に戻って活発になってきておりますが、元通りに戻るものと、変わるものが出てくるのは時代の流れで、その流れに対応していく気持ちを忘れてはならないと感じています。

コロナの流行などでリモート会議が広く普及し、会社によっては出勤する機会が減ったところもあります。通勤時間などが減り、効率が良くなったようにも感じられますが、SNSなどで業務内容が伝えられ、返って稼働が増えたというお話もお聞きします。また、対面であれば互いに顔つきなどで気持ちが伝わりますが、SNSでは双方に行き違いが生まれ、ついつい相手への怒りがストレスになってきます。怒りはご存じのように「6秒ルール」（怒りの感情が生じてから理性が働くまでに約6秒かかると言われています）で、少し落ち着いてから返事を返せば済みますが、これが度重なるとうっとおしくなります。このような、今手掛けていることをいったん忘れて、別のことに目を向け、思いっきり笑うとよいようです。笑いには「脳の働きを活性化する」「血行をよくする」「自律神経のバランスを整える」「筋力をアップする」「幸福感を生み、鎮痛作用を生じる」などの効果があるそうで、いろいろ悩みが生じたら是非トライしてみようと思います。

さて、町会の話になりますが、二十年以上に渡たり菅会館の屋上、外壁工事を行なわなかったため、雨漏りが生じ、急遽当初計画になかった会館外周の改修工事を、会館運営費約二千二百万円を使って実施しました。その際菅会館の屋上に設置されていたサイレン塔は屋上の維持に支障がでる可能性があること、現在もこれからも使用される見込みがないことから撤去し、サイレン塔に吊るされていた半鐘は、菅の歴史の記念品として菅会館内に保存し、合わせて川崎市地域文化財に登録させて頂きました。

前号で町会の会員、特別会員の皆様にお願した能登半島地震義援金は、皆様から二百五十万円を超える心温まる額が集まり、多摩区役所のご協力により、4月下旬輪島市役所に直接お届けした。輪島市からは、菅町会の皆様へ謝と、支援金を有効に使って頂きたいとのお言葉を頂きました。

町会総会は、去る5月19日、ご来賓をお迎えし、代議員の皆様参加のもと、開催した。総会の議案としては、5年度事業報告、収支決算、監査報告に続き、令和6年度事業計画（案）、予算および会館内装工事の件程し、原案通り承認頂きた。今年度は夏に子どもたちが楽しむイベント、秋の大運動会、ふるさと祭り、敬老会を計画しております。さらに、最近日本各地で多発している地震や風水害に備えるために、会員の皆様のご協力を頂きながら、2年に一度の防災訓練を行う予定です。

コロナ以降人と人の絆が薄れてきており、災害時に重要な、共助の意識を高めるべく立てられればと思います。

なお、前号で述べたJA稲駅橋上駅舎化によって自由通路が完成し、去る6月2日、JA菅支店ホールにおいて関係者が集まり、完成記念式典が行われました。

会員の寄付250万円を復興支援に
輪島市に義援金を届ける

菅町会では能登半島地震の復興に役立ててもらおうと、義援金として集めた250万円を輪島市に寄付しました。濃沼会長と町会役員が4月26日、輪島市役所を訪れ、坂口茂輪島市長に目録を手渡しました。

菅町会では、平成23年の東日本大震災や、平成28年の熊本地震の時も募金活動を実施し、それぞれの被災地に直接届けています。今回の能登半島地震でも1月に募金を行うことを決定し、2月初めの回覧でその趣旨を伝え、会員に協力を呼びかけた。加えて菅会館に募金箱を設置したほか、特別会員の企業などにも呼びかけ義援金を受け付けた。

濃沼会長は4月26日の朝、羽田空港から飛行機でのと里山空港に降り、レンタカーで輪島市役所に向かう。建物が崩れ、道路は段差などがあり到着に時間を要した。会長は「輪島市長から感謝の言葉をいただいた。被災者のため役立ててもらえれば」と話した。

今年度も会員の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

菅町会総会で挨拶する濃沼会長

多摩消防団稲田分団 菅班交替式行われる
地域の安全・安心に貢献する

能登地震の発災などで地域防災の重要性が浮かび上がっています。多摩消防団・稲田分団菅班の新旧団員交替式が4月7日（日）に記念撮影の後、菅会館にて開催されました。

多摩消防団の井口団長はじめ菅班団員、町会役員が参加し、退団者には濃沼会長から感謝状と記念品が手渡され、長年の任務が讃えられました。

菅班（上原将平・樋山優作班長）は男子団員18名、女子団員3名の総勢21名。今年度は3名の退団者（上原宏仁・小島賢太・佐久間総也君）と1名の新入団者（小島慶之君）がありました。

消防団員は地域の安全を守るため、消防活動、水防活動をはじめ、それらに備えるため日頃から厳しい訓練を行い、地域住民の生命・財産を守る役割を担って貢献しています。

多摩消防団
総務大臣表彰に輝く

多摩消防団は4月、総務大臣が地域防災力の向上や消防団員の確保などに取り組む消防団を讃える「消防団地域貢献表彰」を受賞しました。全国38団体が受賞し神奈川県では唯一の消防団でした。

また、2024年春の叙勲が内閣府から発表され、元多摩消防団団長の増田朝光氏が瑞宝双光章を受賞しました。

JA CERESA KAWASAKI
心つないで Smile For You...
JAセレサ川崎
菅 支 店
川崎市多摩区菅 2-1-5
TEL 044-944-3101

「いっぱい遊ぶ」が育ちのきほん
学校法人 武蔵学園 認定こども園
ひがしすげ幼稚園
◆預かり保育あり ◆入園随時
◆見学要予約 ◆送迎バス有
川崎市多摩区菅北浦1-6-50
☎(044)944-4152
ホームページ http://www.musasi-gakuen.ed.jp/

この街のベストサポーター
川崎信用金庫
https://www.kawashin.co.jp/
稲田堤支店 044-944-3170

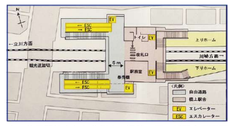
JR稲田堤駅の新駅舎が完成！
南北の自由通路が全面開通される

踏切を横断する歩行者の安全を確保するなどから、橋上駅舎化に向けて2019年から工事が進められていたJR稲田堤駅は、自由通路の北側部分が完成、両自由通路と橋上駅舎の供用が6月2日（日）に全面的に使用開始されました。

昨年8月の自由通路南側の使用開始に続き、これで観光道路の両側から踏切を渡らずに駅改札へ行くことができます。

同日、JAセレサ川崎菅支店3階ホールで自由通路開通を祝う式典が行われ、福田紀彦川崎市長、濃沼健夫菅町会会長、青木功雄川崎市議会議長、宮田久嗣JR東日本横浜支社長によって通開通テープカットが行われました。早期実現を要求してきた菅の住民にとって、悲願のJR稲田堤駅舎橋上化が達成された瞬間でした。

開通テープカットの左から 宮田JR東日本横浜支社長・福田川崎市長 濃沼菅町会会長・青木川崎市議会議長

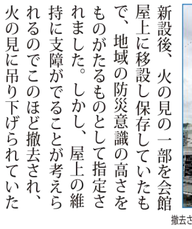


上：使用開始された北側自由通路　下：新駅舎平面図

式典には川崎市、川崎市議会、菅町会などから多数の来賓が招待され、JR稲田堤駅の発車メロディーになっている古賀政男作曲の「丘を越えて」の音源になった、多摩高校のギターアンサンブル部が演奏し花を添えました。

菅町会の火の見・半鐘
川崎市地域文化財に指定

昨年度、第6回川崎市地域文化財の指定・登録が発表され、菅町会が保存していた火の見と半鐘が有形文化財として指定されました。川崎市が2017年に創設した顕彰制度で、市民の生活や文化、地域風土に根ざして継承されてきた文化財を顕彰するもの。昭和16年に建設された元公民館横に造られた鉄骨造りの見やぐらは、大戦中に金属供出され戦後に木造で再建、昭和33年に鉄骨で建て替えられました。昭和58年に菅会館新設後、火の見の一部を会館屋上に移設し保存していたもので、地域の防災意識の高さをものがたるものとして指定されました。しかし、屋上の維持に支障がでることが考えられるのでこのほど撤去され、火の見に吊り下げられていた半鐘を会館内に保存することにしました。



撤去された菅会館屋上に移設されていた火の見の一部

編集後記

異常気象による大雨や猛暑災害が世界中の各地で発生しています。いつどこで起こるか分からないのも災害です。災害発生時には近所同士の助け合いが重要。町会員の皆様も、災害時にスムーズな助け合いができるよう、なるべく防災訓練などの町会行事にご参加いただきたく、ご近所との絆を築いていただきたいと思います。

「菅町会だより」の編集も2年目になり、もう少し段取りよく進行したいと思います。ご執筆いただいた巻頭文の濃沼会長、今年度の抱負の各部長・各委員長にはお礼申しあげます。引き続き編集、レイアウト、印刷データ作成の望月氏にもお礼申し上げます。（K・Y）

菅の世帯数と人口　令和6年3月31日現在

町丁目	世帯数	人口 総数	人口 男	人口 女	令和5年3月末人口	人口増加率(%)
菅1丁目	1,002	1,670	849	821	1,693	△1.4
菅2丁目	1,294	2,230	1,123	1,107	2,228	0.1
菅3丁目	1,074	2,022	1,031	991	1,994	1.4
菅4丁目	1,125	2,083	1,063	1,020	2,088	△0.2
菅5丁目	1,522	2,712	1,397	1,315	2,759	△3.0
菅6丁目	1,177	2,290	1,155	1,135	2,319	△1.3
菅稲田堤1丁目	1,355	2,404	1,209	1,195	2,273	5.8
菅稲田堤2丁目	922	1,631	886	745	1,657	△1.6
菅稲田堤3丁目	865	1,745	843	902	1,764	△1.1
菅北浦1丁目	711	1,249	600	649	1,268	△1.5
菅北浦2丁目	1,429	2,645	1,345	1,300	2,631	0.5
菅北浦3丁目	856	1,564	794	770	1,585	△1.3
菅北浦4丁目	850	1,953	980	973	1,954	0.0
菅北浦5丁目	382	774	397	377	787	△1.7
菅　城下	1,462	2,709	1,423	1,286	2,738	△1.1
菅仙谷1丁目	535	1,165	578	587	1,044	11.6
菅仙谷2丁目	855	1,788	905	883	1,806	△1.0
菅仙谷3丁目	937	2,235	1,106	1,129	2,296	△2.7
菅仙谷4丁目	68	68	42	26	21	224.0
菅野戸呂	1,049	1,902	1,102	1,002	1,871	1.7
菅馬場1丁目	1,621	3,224	1,629	1,595	3,198	0.8
菅馬場2丁目	1,204	2,421	1,218	1,203	2,456	△1.4
菅馬場3丁目	728	1,723	859	864	1,693	1.8
菅馬場4丁目	61	96	51	45	84	14.3
合　計	23,084	44,303	22,485	21,818	44,207	0.2

特別寄稿 菅ばなし ⑨
完成まで50年、三沢川改修工事
スケッチ画家 望月雪桜

三沢川は川崎市麻生区黒川の谷戸に源を発し、東京都稲城市に入り、鶴川街道沿いに流下し、京王相模原線と交差し、再び川崎市多摩区菅地区に入り、多摩川からの二ヶ領上河原堰に流れ込んでいる。江戸時代以前は多摩川が丘陵際を流れていたため下流で直接、多摩川に流入していたと思われる。多摩川の流路が北へ移ってからは、三沢川は丘陵沿の古い多摩川の流路を流れるようになったと思われる。三沢川は江戸時代、菅地区では百村（もむら）方面より流入したので百村川と呼んだ。

多摩川は北へ流路を変えても氾濫を繰り返した。その氾濫原を利用して菅村が出来て発展したのだが、江戸から明治になっても菅地区は頻繁に洪水の被害を受けた。大正から昭和初期に多摩川堤防の本格的改修工事が行われ、昭和になると菅地区の洪水は、多摩川によるものが多発するようになる。神奈川県は昭和15年から三沢川に多摩川へバイパスを作る計画を始めました。同年、平賀栄治氏が多摩川右岸水利改良事務所長に着任後、戦争が激化していた昭和18年に三沢川の改修工事に着手しました。

昭和50年頃の三沢川（菅2丁目付近）

三沢川分水路（稲城市）

参考：三沢川河川整備計画（東京都・神奈川県）・菅町会60周年記念誌

城下の三沢川から菅小学校の南側をかすめ、府中街道の下を池淵川に沿って下島まで開削し、南武線を潜って多摩川までのバイパスを作ることでした。一般住民の労働力は皆無に等しい時代でしたが、その労働力として頼りにされたのが県立相原農蚕学校（現在の相原高校）の生徒60人でした。一般の土木作業者に交って15・16歳の少年が菅町内会館に寝泊りし働く姿は痛ましく見えました。せっかく着手された工事も終戦となり中断されました。

戦後になり仮掘り状態の三沢川は数多の水害に見舞われましたが、昭和34年の狩野川台風や昭和41年の24・26号台風の被害は凄まじく、神奈川県は三沢川の改修工事を再開し、更に昭和42年には再度改修計画を見直し、下流部から改修工事を着手しました。

菅地区を含む流域地域の宅地開発が進み、三沢川に流入する雨水量増大もあり、昭和47年には河床の拡幅や護岸補強整備の計画が追加され、昭和63年に着工の府中街道と交差する新三沢橋の嵩（かさ）上げ工事が平成4年に完成し、昭和15年に計画が始まってから50年余りを要し完成しました。

三沢川の東京都管理区間は多摩ニュータウンなど流域の開発に伴う河川への雨水流入量の増大に対応するため、昭和52～59年の工事で、川崎市稲城市中央公園の下から掘って三沢川分水路を設置し、直接水を多摩川に流入させるようにしました。

菅町会特別会員

（株）レック　稲田堤店
川崎信用金庫 稲田堤支店
岩城整形外科 稲田堤駅前店
（株）アイランドメガネ 稲田堤店
アイランドメガネ 菅支店
JAセレサ川崎 菅支店
不二家 稲田堤店
（株）京王ストア 稲田堤店
富士シティオ（株）FUJISAWA稲田堤店
（株）東都 稲田堤店
ヤオキ 商事（株）
ウエインズトヨタ神奈川（株）多摩店
ヤマト運輸（株）川崎多摩支店
学校法人 日本女子大学
横浜銀行 稲田堤支店
日本テレビ放送網（株）生田スタジオ
よみうりランド
チャイルドランド
ネッセスタイルケアデイガルホーム
ボンセジュール稲田
多摩スバル販売
ハーマニ
ニチイケアパレス登戸
グループホームノマライ心の花 稲田堤
ライクケアフェリエドゥ稲田堤
ミズモリ
特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス
佐野土地開発
（敬称略）（順不同）

（株）日本アメニティライフ協会 花物語たまむすび
山口土木
照電子（株）
たまっこ童ホール
スタディクラス
東京レジャー
（株）
紘管財
美容室MIKADO
Mashiba HEAT UP
金井石材店
川崎菅星ヶ丘郵便局
濃沼植木
稲田堤にじいろ保育園
黒川土木
第2くまのこ園
ベストワークベストツアー多摩
（株）日本アメニティライフ協会 花織ことまむすび
ミモザ 川崎稲田堤
ミモザ 助産院
なだ
保険相談センター ベスト
Elice
kukui鍼灸マッサージ院
山崎設備工業
ホリデー
赤神設備工業
ハウステック（株）ピタット小杉横須賀店
城南信用金庫 稲城支店
社会福祉法人 厚生館福祉会
学校法人 桐光学園
（株）
（株）
（株）